

安民法施行

「栃木から声上げよう」

これまで築かれてきた集団的自衛権の一部行使を可能にし、自衛隊の活動範囲を地球規模に広げる安全保障関連法が29日、施行された。昨年9月に強行採決で成立し、違憲との指摘も根強い安民法について、県内の街頭や国会前では「栃木から声を上げよう」「選挙で反対の意思を表明しよう」などと抗議する人の輪が広がった。一方、道行く人からは「国を守るためには必要」といった意見や「決まったことだから」などとあきらめの声も聞かれた。

自らの意思を表明しなくてはいけない」と呼び掛け、市民約25人が、法廃止を求めると書集めに奔走した。県本部の伊藤直子事務局長は「法の発動を許してはいない若者のために、先を生きろ自分たちがもっと頑張らなくといけな」と決意を新たにした。佐野市堀米午後4時には東武宇都宮百貨店前で、「宇都宮市民の会」など市民団体の約40人が法廃止を訴えた。「戦争することが可能な日に道行く人々は法施行をどう受け止めたのか。」「また変えられるはず」と少なに申告したなどとして、鹿沼労働基準監督署は29日、労働基準法違反の疑いで鹿沼市茂呂、木製家具製造業「生鬼」と男性社長(57)に、取締役と部長2人は従業員10人に対し、法定労働時間を1週40時間、1日857歳と49歳の男性部長、女の娘を連れれた同市一条1十



安民法廃止を求め、抗議活動を行う関係者＝29日午後、宇都宮市宮園町

県内外で抗議行動

正午。宇都宮市中心部の制施行に抗議」などと書かれたプラカードを手にした市民約25人が、法廃止を求めると書集めに奔走した。県本部の伊藤直子事務局長は「法の発動を許してはいない若者のために、先を生きろ自分たちがもっと頑張らなくといけな」と決意を新たにした。佐野市堀米午後4時には東武宇都宮百貨店前で、「宇都宮市民の会」など市民団体の約40人が法廃止を訴えた。「戦争することが可能な日に道行く人々は法施行をどう受け止めたのか。」「また変えられるはず」と少なに申告したなどとして、鹿沼労働基準監督署は29日、労働基準法違反の疑いで鹿沼市茂呂、木製家具製造業「生鬼」と男性社長(57)に、取締役と部長2人は従業員10人に対し、法定労働時間を1週40時間、1日857歳と49歳の男性部長、女の娘を連れれた同市一条1十

目、主婦石井直美さん(57)谷町、大学生栗林佑樹さん(20)はそう受け止める。「自衛隊が大変になるのか、反対の人が大勢いるのも「法の中身も、成立の経緯も強引で嫌」としながらも「反対の人が大勢いるのに結局こうなる」と無力感をにじませた。

「戦争は嫌だが安全を守るのは仕方ない」。同市細谷には「政治はよく分からな

課徴金66億円
カルテルで
二チコなど5社

5社に、総額66億9796万円(大阪府豊中市)、NH(長野県伊那市)、松尾電機(トキン(仙台市)の計5社に、総額66億9796万円(東京都)、日本フミコ(東京都)、ルビコ(東京都)、ルビコに関与したと認定した。

時間外労働1日最長12時間半
社長ら5人書類送検
鹿沼労働基準署

性課長(61)の4人を書類送検した。労働基準署によると、1日当たりの時間外労働は最長で12時間半とされる。書類送検容疑は2014年8月21日、10月20日の間、取締役と部長2人は従業員10人に対し、法定労働時間を1週40時間、1日857歳と49歳の男性部長、女の娘を連れれた同市一条1十

時間)を超えて1週当たりの時間外労働について、2013時間半から43時間半、美濃よの20〜110時間少なくも申告した疑いが持たれている。社長は違反行為を知りながら、是正措置を講じたが、1か月の時間外労働は100時間超が35人、1人は200時間超を超えていた。時課長は、労働基準監督官の間外労働が極めて長くとら正しい労働時間を記した書類の提示を求められ、今までは使っていないなどと言った疑い。同年12月、社長と課長は、1カ月当た

「餃子の王将」を展開する餃子の王将(京)作業をしていた。延焼したうち1棟は倉庫。もう1棟に住む男性は外出中だった。反社会的勢力との関係が、近所の人から火災に気が

20ポイント一杯
酒気帯び運転容疑
木建 署捕
茂男

茂木署は29日、酒気帯び運転の疑いで福島県泉崎村関和久、運転手小松茂容疑者(55)を逮捕した。逮捕容疑は、同日午前2時25分ごろ、本町千本の国道294号で酒気を帯びて

点呼後に自宅一杯
酒気帯び運転容疑
木建 署捕
茂男

大型トレーラー(20t)を運転した疑い。署によると、ガードレールに衝突する事故を起した。勤務中で手裏拳まで積み荷を運ぶ途中だった。会社で占評を受けた後、いったん戻り「自宅で飲んだ」と話しているという。

時間)を超えて1週当たりの時間外労働について、2013時間半から43時間半、美濃よの20〜110時間少なくも申告した疑いが持たれている。社長は違反行為を知りながら、是正措置を講じたが、1か月の時間外労働は100時間超が35人、1人は200時間超を超えていた。時課長は、労働基準監督官の間外労働が極めて長くとら正しい労働時間を記した書類の提示を求められ、今までは使っていないなどと言った疑い。同年12月、社長と課長は、1カ月当た

「餃子の王将」を展開する餃子の王将(京)作業をしていた。延焼したうち1棟は倉庫。もう1棟に住む男性は外出中だった。反社会的勢力との関係が、近所の人から火災に気が